

ENJOY ROTARY!

ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー
- 第 256 地区ガバナー 吉野 一郎
- 会 長 小林 英雄
- 副会長 小林九満太
- 幹事 五十嵐昭一
- S A A 近藤 雄介、渡辺 喜彦
- 例会日 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 T E L 34-3311
- 事務局 三条市旭町2-5-10 T E L 35-3477
(F A Xも同番号 午後3時以後はF A Xに切り替わります)
- クラブ会報委員 古沢 富雄、渋谷 正一、高橋 清見、小林 正義

出席者会員数 会員 76名中 46名

先々週出席率 93.33% (前年同期 90.45%)

ゲ ス ト 県央地域地場産業振興センター 専務理事 今井正弘殿

先週のメークアップ 6/10 地区協(新津)へ 小林九満太君、斎藤弘文君、
渡辺宏策君、伊藤廣一君、外山一郎君、山本福七君、
大谷幸平君、小林敬典君、川又嘉瑞範君、松谷晃吉君、
藤田説量君、吉井俊介君

6/11 三条南へ 五十嵐晋三君、五十嵐総一君、
加藤紋次郎君、石橋育於君、広岡豊作君、
丸山金重君

6/12 三条北へ 大谷幸平君、丸山金重君、藤村義彦君

会 長 挨 捶 小林(英)会長

12日、三条市中央公民館にて、当クラブが主催し開催した、日本音楽集団によるコンサートは、好評をいただいて終わることが出来ました。夜の部も満席でした。決め手になったのは、日本音楽集団の演奏の素晴らしさだったと思います。私は30数名の方に感想を聞い

てみました。「よかったです、楽しかった、感動した、魅せられた、いい気分になった、又お願いします。……」との反応でした。

今年度最後の事業のため、格別のご奉仕を賜わった、高橋実行委員長、五十嵐(晋)副委員長をはじめとして会員の皆様に、心からお礼を申し上げます。

.....×

今日の例会は職業奉仕委員会の担当で、県央地場産センターでの例会となりました。4月から堀川政雄会員の食堂ロイヤルが出ておられますので、職場例会となりました。

次週は、通常の例会場での今年度最後の例会となります。

ニコニコボックス ¥26,000

小林(英)君 日本音楽集団によるコンサートは、お陰様で好評をいただき終わりました。ご奉仕いただきました会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

五十嵐(昭)君 昨日、日本音楽集団のコンサートは大変成功裡に終了致しました。社会奉仕委員会を主に大勢の会員の御協力に感謝致します。

小林(九)君 先日の地区協議会ご出席の皆さんご苦労様でした。ファイヤーサイドミーティング、よろしくお願ひ致します。

渡辺(宏)君 昨秋より企画致して居りました職場例会期末を迎えようやく実現し、職業奉仕委員会の一仕事が出来ました。地場産センターの今井専務理事殿をスピーカーに迎え出来ました。

榎本君 職場例会の設営をされた委員会、大変御苦労様です。

近藤君 今日と明日の2日間、地場産の1Fホールにて、当社の主催しておりますOAフェアがありますので、御時間のある方はお立ち寄り下さい。

高橋(一)君 皆様方の御協力で昨日のコンサート盛会裡に終わりましてありがとうございました。

銅治君 昨日の『日本の音』にうつとりしました。

熊倉君 昨夜は日本音楽集団の素晴らしい演奏会を聴かせていただきました。

杉野君 昨夜の日本音楽集団の素晴らしい演奏を聞く事が出来まして喜んでおります。役員の皆さん御苦労様でした。

伊藤君 歴史ある日本の邦楽たっぷり骨までしました。社会奉仕の皆様にごくろうさん、ありがとうございました。

清水君 先日の日本音楽集団演奏会大成功に終わりご苦労様でした。

山谷君 日本音楽集団のすばらしい演奏ありがとうございました。私の娘も感動して感想文を書いていました。

五十嵐(晋)君 昨日の日本音楽演奏会すばらしい音色と迫力に感動しました。

長谷川君 昨日の日本音楽集団コンサート素晴らしく、感動致しました。大成功でした。

卓　　話 地方の時代と地場産業振興センターについて

県央地域地場産業振興センター 専務理事 今井正弘殿

只今、御紹介をいただきましたが、この4月に当地場産業振興センターの専務に就任いたしました今井でございます。

本日は、当ロータリークラブの例会に際しまして、渡辺様からの御要請で、当センターの紹介方々テープルスピーチをとのお話もありまして本席に立たせていただいた次第です。

皆様には御承知の方もあろうかと思いますが、当センターが開業以来3年目を迎えて既に多数の方々が御利用願っております。

この県央地域が、県内的一大工業産地として発展を遂げます様、企業の皆様方のお役に立つセンターとして、スタッフを充実し、努力して参る所存でございます。どうか、当ロータリークラブの皆様からも側面からの御支援を賜りたいと存じます。

さて、私自身の話で恐縮ですが、当センターに勤めさせていただいたのも、実は、この3月まで、県庁の方で30数年余りの間、行政マンとして過ごしました中で、かつてのオイルショック以後の経済立て直しの時期に最も印象深い仕事の一つである商工行政を产地の方々と一緒に取り組んだ経緯もあり、産・学・官交流の先駆けともなった御縁からと大変懐かしくも嬉しく思っているところでございます。

とりわけ、当時（昭和50年以降）県では、四期16年の激動の時代を乗り切った前君知事のもとにありまして、経済不況克服の中で、私ども幹部の使命力、特に行政改革を中心に人事や財政面で財源を生み出す対策等を柱として進め、これを景気浮揚のための公共的事業の投資に向けて財源手当とする……。例えば、行政見直しの一環として3～4年間で約7%の人員削減を行って、35億円～40億円の人員費を減らす。これに同額の国の補助財源を合せ70億円～80億円の財源を生み出すことができる。これにより事業費ベースで200億円～250億円の公共的事業が可能になる……といった具合です。

こういったことで、いわゆるスクラップアンドビルトのもとに、財政危機を乗り切り、景気浮揚の一環につないだという経緯がございます。

当時には県の方でも既に地場産業振興センター設立の構想を考え出した時期でもあります。民活型をベースに県、市一体のもとに財源を出し合い、地域フロンティア運動の一つとして、この県央地域にも中小企業中心型の未来的コミュニティ施設を誘致して地域産業の新たな展開を図るという誠にユニークなものがありました。

この構想が見事に実現の運びになりました、昭和63年5月に全国36施設の中でも、ハイ

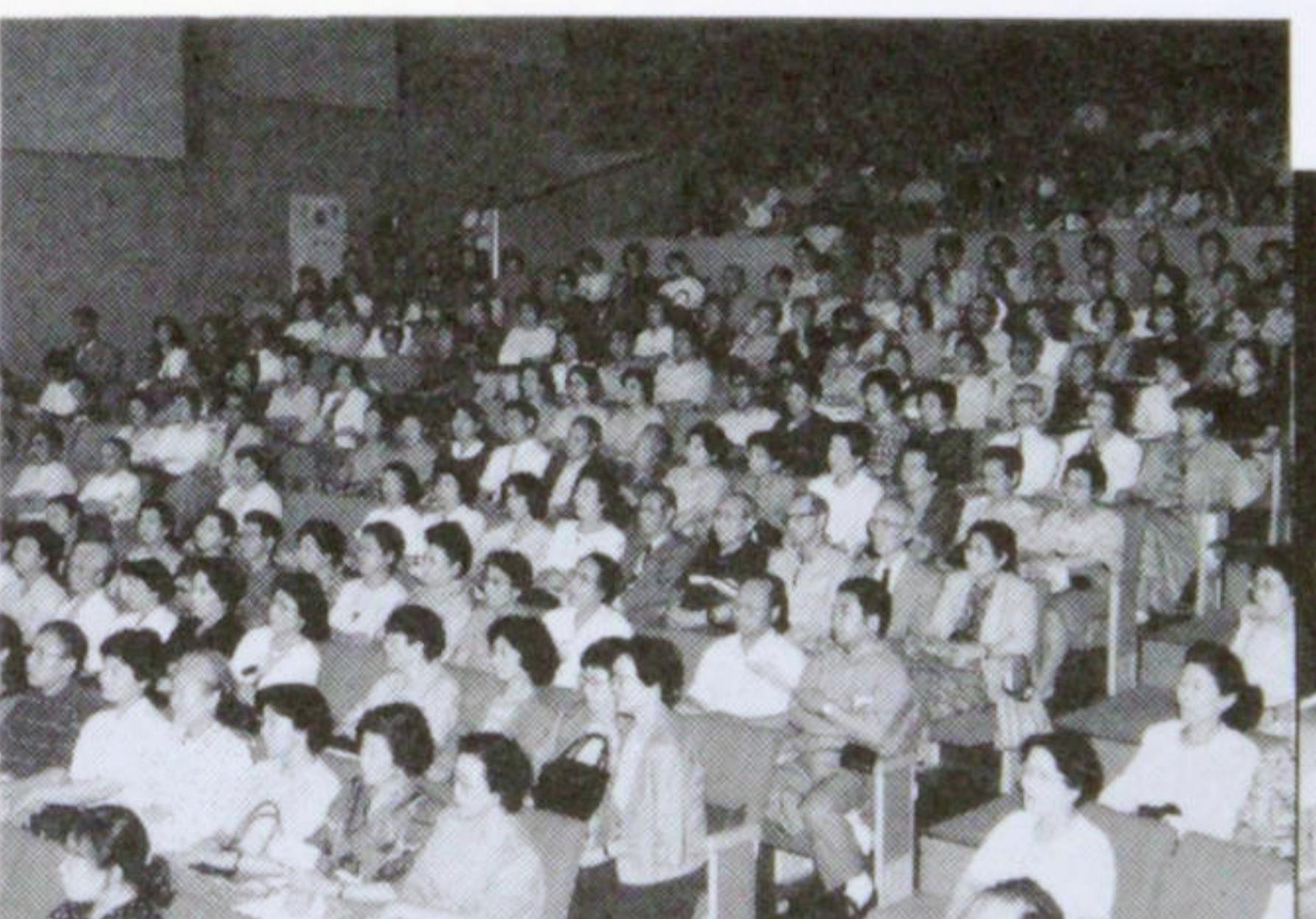
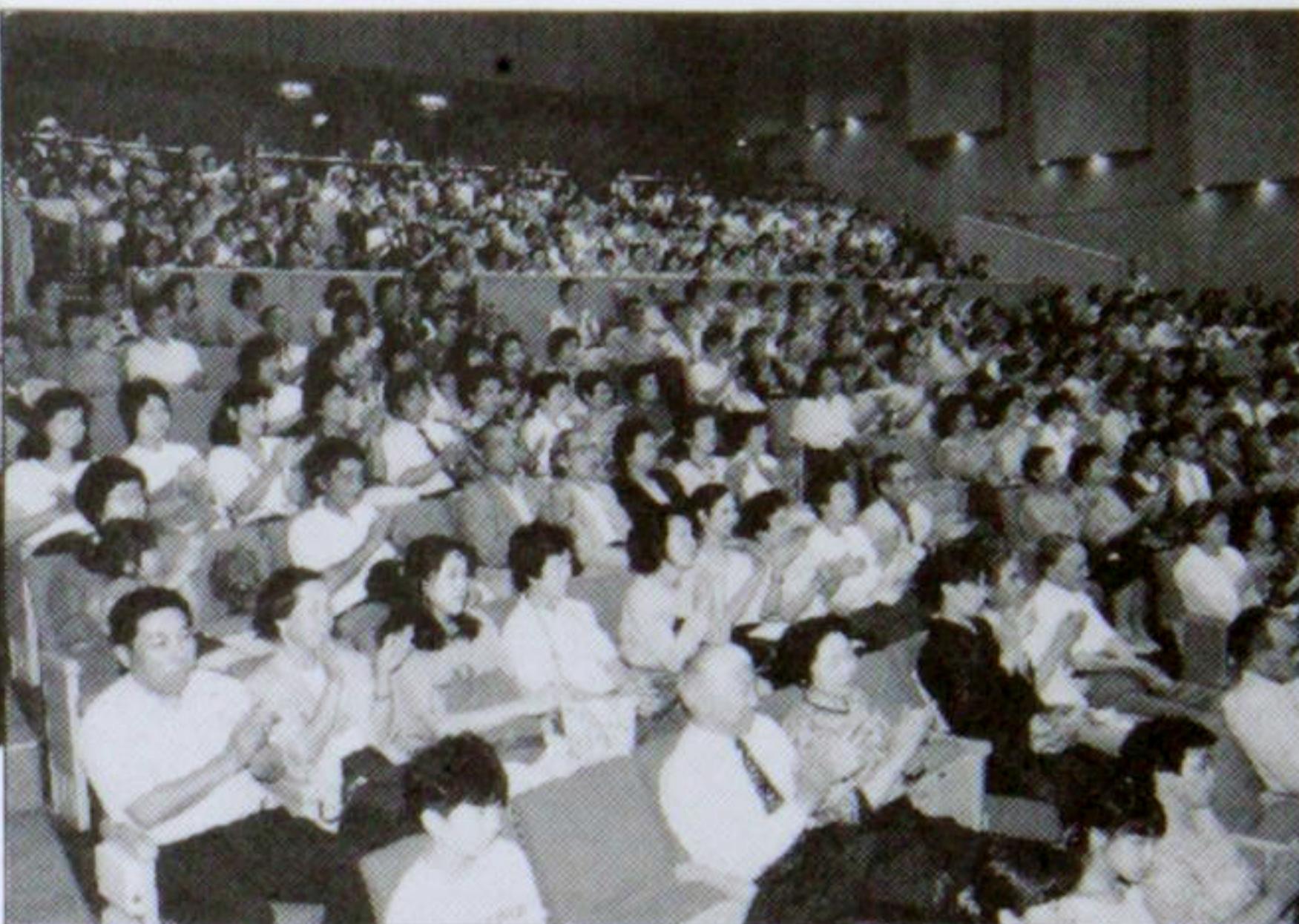
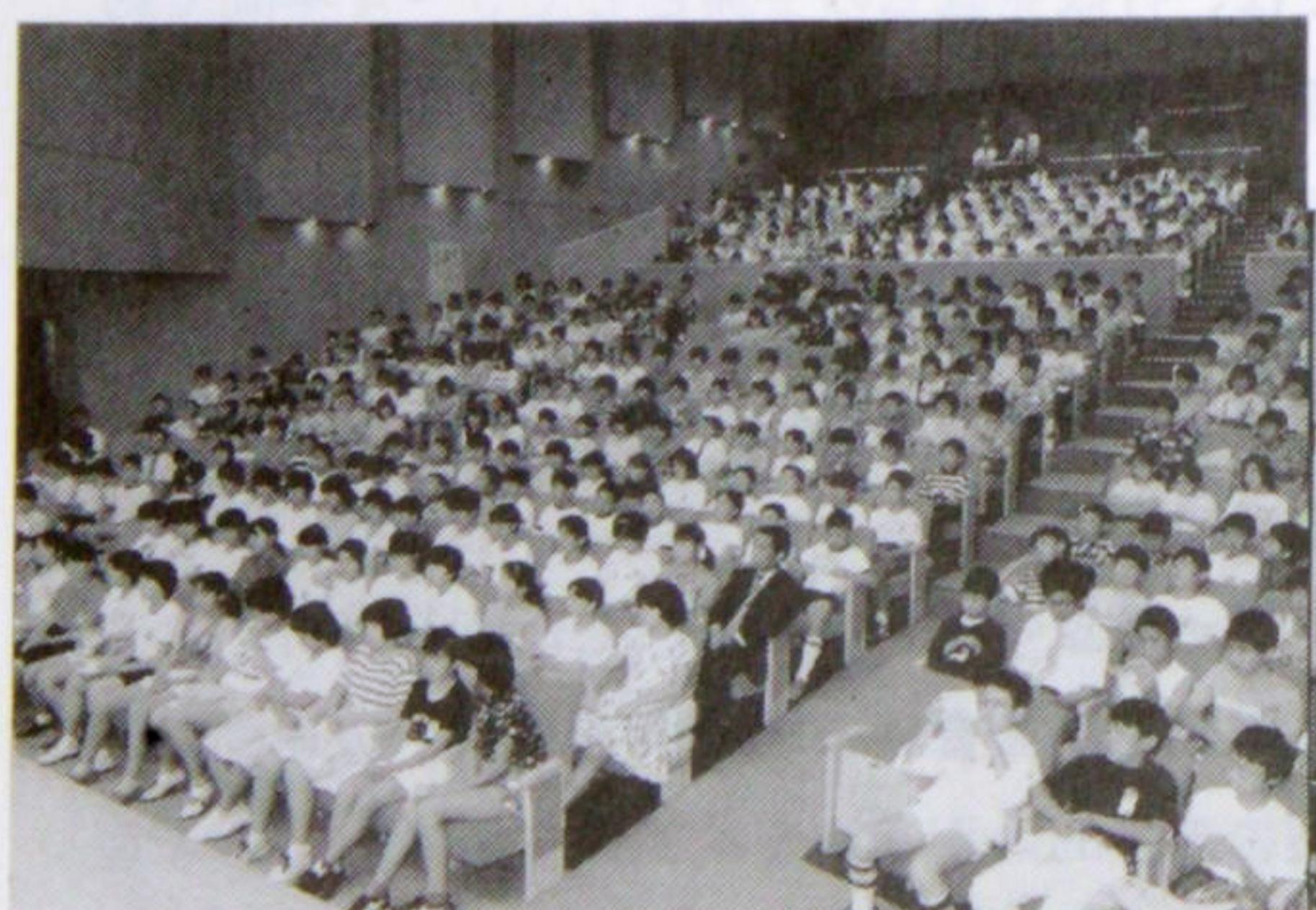
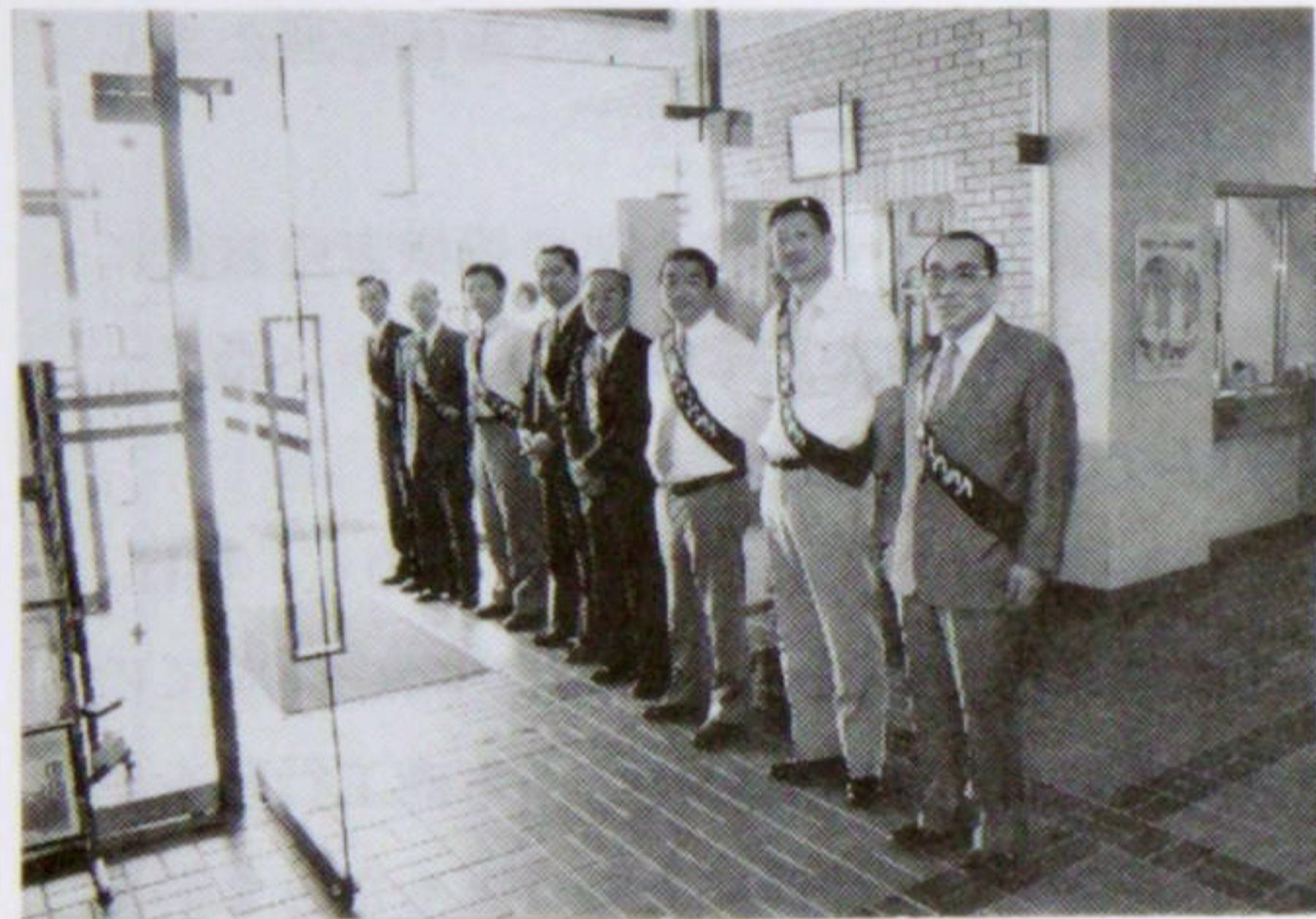
テク設備を含め名実ともに誇れる施設として現在に至るものでございます。

地方の時代の到来とともに、国際化、情報化の活動が身近かなものとなり、県央地域にも、地場産業の進展を中心に新たな地域形成が生まれてくるものと予想されます。

どうぞ、皆様からも大いにバックアップを下さるようお願ひいたしまして、私の話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

日本音楽を聴こう！ 日本音楽集団

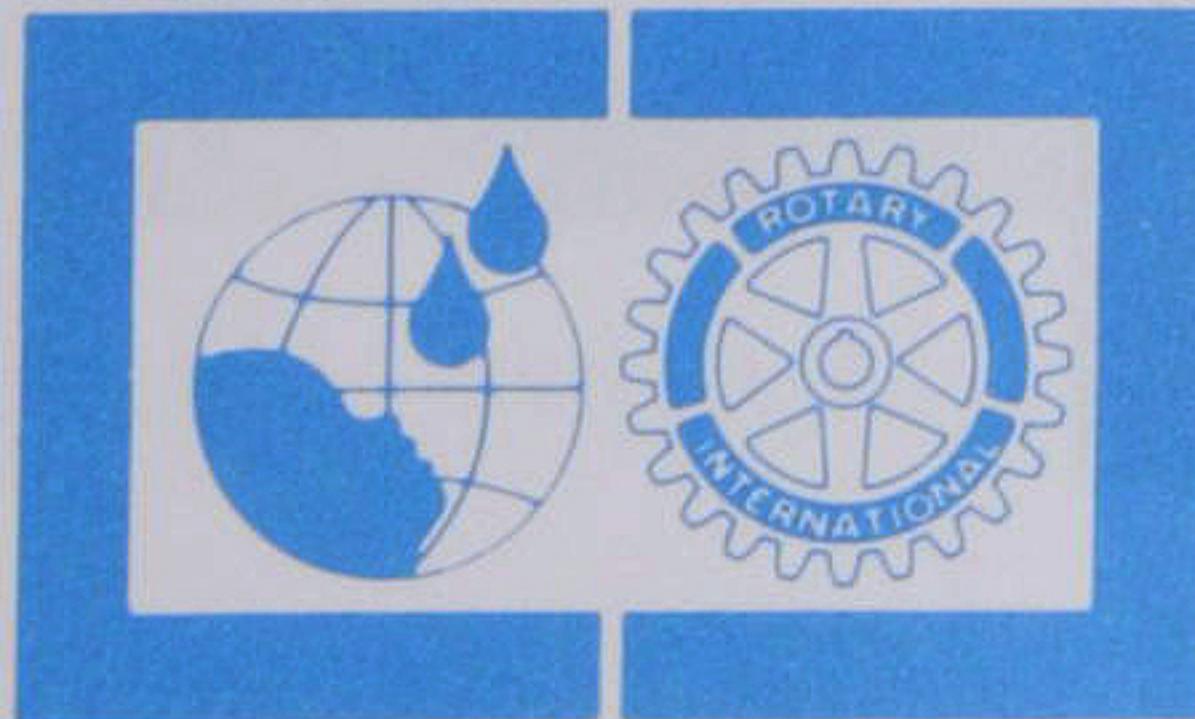
6月12日（火） 中央公民館にて



次週例会 6月20日 クラブアッセンブリー

次々週例会 6月27日 会長、幹事慰労会 於 VIP PM 6:30~

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を”